



応募団体 **株式会社 Medii**

地域医療の「専門医偏在問題」の解決を図る
専門医リソースシェア『E-コンサル®』



登壇者プロフィール

氏名：山田 裕揮

所属：株式会社 Medii
役職：代表取締役医師

和歌山県出身。自身が厚労省特定難病疾患を持つ患者であり、リウマチ膠原病専門医。自身が医学生の際に地元で専門医が不在のため患者として地域医療の課題を痛感する。堺市立総合医療センターで初期研修時に奄美大島で離島医療を体験。その後聖路加国際病院、慶應義塾大学院を経て自分一人では全ての地域の患者さんを救えないことから、仕組みから地域医療現場を変えることを志し株式会社Mediiを創業。

団体概要

Mediiはラテン語で"真ん中"を意味するMediusの複数形で"本質"を意味し、地方と都市部で広がる専門医の偏在問題を解消することを目指している。代表自身が指定難病を乗り越えた当事者の医師が呼びかけているからこそ、大きな課題解決に向けMedii一丸となり、過去誰もが解決できてこなかった地域医療の課題への挑戦を諦めることなく続けていく。ICCサミット KYOTO 2020「スタートアップ・カタパルト」優勝。慶應医療健康ベンチャー大賞2020準優勝。

あらゆる医療が細分化する中、全ての医療機関に全ての専門医を配置することは可能だろうか？ましてや専門医不足が顕著な地域医療では？株式会社Mediiが提供する「E-コンサル®」は、都市部の大規模病院などで働く専門的な知見をもつ医師と、専門医が在籍していない地方の病院の医師をオンラインでつなぎ、どこにいても専門的な医療を提供できるようにするサービスだ。

現在はリウマチ膠原病内科医や感染症内科医など国内に僅かしかいない専門医中心のプラットフォームを作り、院外専門医コンサルティングを実施している。医師による完全紹介性/承認制の信頼できるクラウドホスピタルとして機能し、地域医療を救うべく集まった400名以上の専門医がMediiに参画している。



院内不在の専門医に質問したい
より良い質の医療を提供したい
↓
どの現場でも
院外コンサルが可能

専門医シェアリング
プラットフォーム上で
情報が交換・蓄積される

専門医だからこそその知見で
患者の専門的コンサルに回答